

科目名称	災害看護と国際協力	学年学期	単位数	時間数
		3	1	15
担当教員	武田 徹 宮川眞一	授業に関わる実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有（看護師・医師） <input type="checkbox"/> 無	

【1】 授業概要

1. グローバリゼーションの進展に伴う世界規模での健康問題解決、災害が与えるあらゆる影響、災害看護についての基礎的知識を学ぶ。
2. 世界的視野での災害について学ぶと共に看護者としての災害時の看護活動の基礎的知識と国際協力について学ぶ。

【2】 学習目標

1. 災害の定義および災害医療の概要を説明できる。
2. 災害の人々への影響が説明できる。
3. 災害時の看護の役割、支援活動が説明できる。
4. 被災病院・救護所・避難所での看護が説明できる。
5. 災害サイクルにおける保健医療ニーズや活動の場に応じた看護が説明できる。
6. 災害のサイクルに応じた看護の役割、支援活動の実際が説明できる。
7. 災害時のプライマリヘルスケアについて説明できる。
8. 我が国における災害対策と災害救護活動をとおして、国際協力の必要性が説明できる。
9. 学生としての国際的医療・看護支援について考えることができる。

【3】 第2看護学科ディプロマポリシーとの関連性

- 1. 生活者としての人間を統合された存在として多角的に捉えることができる。
- 2. 人間の生命、人間としての尊厳及び権利を尊重した判断および行動をすること
- 3. 人々の多様な価値観を認識して、専門職業人としての共感的態度および倫理に基づいた看護実践をすることができる。
- 4. 看護の対象となる人々の健康状態を判断し、科学的根拠に基づいた看護を実践することができる。
- 5. 保健・医療・福祉チームの一員として多職種連携・協働を図り調整的役割を果たすことができる。
- 6. 松山市および愛媛県周辺の地域医療への理解を深め、地域の人々の生活を尊重・支援することができる。
- 7. 自己の資質向上のため、看護に対する探究心・向上心を持ち、主体的に学び続けることができる。

【4】 授業計画

	内容	主な授業形態	教員
1	災害に関する基礎知識	講義	武田
2	災害看護の基礎知識	講義	武田
3	災害各期に応じた看護①	講義	宮川
4	災害各期に応じた看護②	講義	武田
5	災害各期に応じた看護③	講義	武田
6	災害時のこころのケアについて	講義	武田
7	看護の国際化について	講義	武田
8	筆記試験	講義	武田

【5】 評価方法

筆記試験 100%

【6】 教科書

庄野泰乃・内木美恵・東智子: 系統看護学講座 専門分野 看護の統合と実践(3) 災害看護学・国際看護学(第5版) 医学書院 2026(電子版)

【7】 参考書

系統看護学講座 専門分野 I 基礎看護学① 看護学概論
小原真理子・酒井明子監修 「災害看護・心得ておきたい基本的知識」南山堂 2019年(改訂第3版)

【8】 受講生へのメッセージ